

都市再生整備計画(第4回変更)

あじおか
味岡地区

あいち こまき
愛知県 小牧市

平成21年8月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	愛知県	市町村名	小牧市	地区名	味岡地区	面積	200 ha
計画期間	平成 17 年度 ~ 平成 26 年度	交付期間	平成 17 年度 ~ 平成 21 年度				

目標

- 岩崎山の自然・歴史を活かした個性と魅力ある本市北部の居住拠点と北の玄関口の一体的形成
- 目標 1；多様なニーズに対応した良好な居住環境の形成・・・都市基盤の整備と魅力と個性ある環境整備の一体的実施
- 目標 2；緑と歴史資源を活かした魅力あるまちづくり・・・緑と歴史資源をソフト・ハード両面で活用し、地域アメニティを向上
- 目標 3；北の玄関口にふさわしい交通利便性の高いまちづくり・・・名鉄味岡駅の交通結節点機能の向上と周辺道路網の総合的な整備
- 目標 4；地域コミュニティの再生・形成による住民主体のまちづくり・・・地域住民が主体的にまちの維持・管理や運営(アドプト制度)をおこなう機運の醸成と場づくり

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

本地区は、小牧市（以後、本市という）の中心市街地の北側に位置し、名鉄小牧線の味岡駅が地区中央に位置しているほか、南北に県道名古屋犬山線(旧国道41号)、東西に主要地方道春日井各務原線および県道明知小牧線が貫き、本市の北の交通の要衝として、利便性の高い居住拠点の形成が求められている。また、県指定天然記念物「熊野神社の五枚岩」を有し、「小牧・長久手の戦い」の古戦場(秀吉軍の砦)である岩崎山が位置しており、市街地内に貴重な緑地空間と歴史的雰囲気を提供している。

しかし、本地区の状況を見ると、駅周辺および幹線道路沿道には木造建物が密集し防災安全上に問題のある市街地が形成され、また周辺は道路が狭く、公園等の公共施設が未整備である中で近年宅地化が進み、住工が混在した無秩序な市街化が進行していた。

そこで、本市はこうした問題を緊急に解消することとし、同地区で小牧岩崎山前、小牧小松寺、小牧原北屋敷および小牧文津の土地区画整理事業を実施しており、これらにあわせて民間による住宅団地も予定されていることから、平成15年3月に名古屋都心部に直結した名鉄小牧線の利便性向上の効果を受け止めるためにも事業進捗をより一層早めるほか、区画整理事業や民間開発の進捗に合わせて、交通利便性をいかにしながら本地区が持つ歴史性や自然環境を活用したまちの個性化と魅力化を図ることが喫緊の課題になっている。

【これまでのまちづくりの取り組み】

- 平成13年度からまちづくり総合支援事業を実施しており、上記のまちづくり環境の進展にあわせてまちづくり交付金に移行
- 地域住民との意見交換会（S.59～H.9年度、417名）及び庁内組織（7部署・継続組織）での検討・調整によるまちづくりの目標・計画策定
- 「地域再生計画」（平成16年6月21日 内閣総理大臣認定）・・・「歴史性を活かした本市北部の生活拠点整備」（まちづくり交付金）の位置づけ
- 「岩崎山公園懇話会」が歴史・自然をいかしたまちづくりの提言・活動を実施しており、今後は公園整備等にあわせて自然環境活動やまちづくり活動全般へと活動内容・主体の拡充が期待されている

課題

- ①良好な住環境形成による計画的な人口定着
土地区画整理事業による基盤整備と、味岡駅の利便性向上、歴史・自然を活かした環境整備を一体的に実施することによる「住んでみたい・住み続けたいまち」の実現
- ②地域の個性の積極的活用
住民主体による岩崎山の歴史性と豊かな自然の再発見と景観形成、修景整備等への活用
- ③持続可能な社会の構築（住民主体のまちの管理・運営の実現）
緑と歴史をいかした市街地整備を実施するとともに、施設計画を住民参加でおこない、施設の維持・管理等を地域住民自らが実施する体制づくり。

将来ビジョン(中長期)

第5次小牧市総合計画「かがやきクリエーション21」における『人と緑がかがやく創造のまち』の実現と、「小牧市都市計画マスタープラン」における『緑豊かでゆとりある住環境の形成』、「小牧市地域再生計画」における『歴史性を活かした本市北部の居住拠点・玄関口』としての位置づけを踏まえ、以下の項目を総合的に実施・実現する。

- ①まちづくりの主役を担う人づくり・・・まちづくりへの住民参画と住民主体によるまちの維持・管理
- ②人にやさしい自然と共生したまちづくり・・・安全・安心の基盤整備と歴史・自然をいかした環境形成
- ③来てみたくなる小牧の顔づくり・・・岩崎山の歴史性再発見とまちの個性化・魅力化への活用および北の玄関口形成

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	
				基準年度	目標年度	
指標1:居住者数	人	地区内人口	個性と魅力ある住環境生成の達成度を地区内人口の増加数で評価する。	5829	平成16年	平成21年
指標2:体験学習参加人数	人	岩崎山の歴史や自然など、地域固有の歴史と豊かな自然を再発見する体験学習の参加人数。	地域固有の歴史・自然資源の積極的活用の達成度を体験学習等の参加人数で評価する。	160	平成16年	平成21年
指標3:駅利用者数	人/日	地区内味岡駅の日平均乗降客数	駅前広場整備の効果を鉄道利用客数の増加で評価する。	2633	平成16年	平成21年
指標4:住民団体の活動日数	日/年	地域の歴史再認識、自然環境の創出および施設維持・管理等を実施する市民団体等の活動日数	住民主体のまちづくり達成度を市民団体等の活動日数で評価する。	70	平成16年	平成21年

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・良好な住環境形成のための基盤整備と自然・歴史を感じる環境整備の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○土地区画整理事業による生活基盤の一体的整備を実施。 ○岩崎山の歴史性・シンボル性を活かした公園整備の実施。（自然・歴史の固有資源である岩崎山を公園・活動拠点として活用） ○基盤整備に合わせて、緑と歴史を活かした身近な公園整備の実施。 <p>※土地区画整理事業が住民合意にもとづき実施されているほか、民間住宅団地開発が予定されており、住民参画によるまちづくり活動と個性あるアメニティ向上施策へと展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市のシンボルである小牧山をデザインに用いた情報板(歩道系誘導サイン及びドライバー系誘導サイン)を設置し美しく利便性のある住環境を形成する。 ○地域防災計画に基づき、安心して住めるまちづくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市再生土地区画整理事業 ・下水道事業 ・街区公園整備事業 ・本庄住宅団地造成事業(民間・関連事業) ・地域生活基盤施設事業(小牧市大字岩崎地内外に情報板設置) ・高次都市施設事業(小牧原北会館)
<p>・地域資源の再認識による地域住民が地域に愛着を持てる場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○岩崎山の歴史性をいかした環境整備 ○地区固有の自然・歴史資源に関する体験学習の実施(岩崎山の魅力を再認識し、アメニティ向上に資する) <p>※「岩崎山公園懇話会」の活動や「一色小学校地域ふれあい活動」の取り組みを活用して、多世代による体験学習の体制を確立する環境を整える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岩崎山公園整備事業(近隣公園) ・地域創造支援事業(岩屋古墳復元事業)
<p>・本市の北の玄関口にふさわしい名鉄味岡駅の利便性向上と周辺道路体系の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ○味岡駅の駅前広場整備と顔づくりの実施。 ○幹線道路および地区内集散道路の整備により鉄道と一体的な交通利便性の向上を実現。 <p>※土地区画整理事業により、骨格となる道路体系が整備される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・都市再生土地区画整理事業(街路整備等) ・道路事業(市道郷浦1号線) ・高質空間形成施設(味岡駅前広場顔づくり整備)
<p>・住民主体の都市施設の管理や新旧住民等による地域コミュニティの醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住民参画による公園整備計画の策定 ○住民主体による都市施設の維持・管理および運営の体制確立。 <p>※「岩崎山公園懇話会」の活動や「一色小学校地域ふれあい活動」の取り組みを背景とした住民ワークショップの開催により、市民主体のまちづくり体制を確立する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業(地域の分断要素である入鹿用水敷を地域コミュニティ醸成の場として活用;おしゃべり小径整備) ・街区公園整備事業(住民参加による整備およびアドプト制度の実施) ・まちづくり活動推進事業(修景整備等における住民参加と主体的な維持管理) ・高次都市施設事業(小牧原北会館)
<p>その他</p> <p>○まちづくり活動の多様な展開</p> <p>本地区では、岩崎山の自然と歴史性を活かした個性と魅力あふれるまちづくりを展開する目標であるが、そのためには地域住民によるまちづくり活動が不可欠である。現在、「岩崎山公園懇話会」により、岩崎山の歴史の語り部が活動している状況にあるほか、「一色小学校地域ふれあい活動」において岩崎山のフィールドワークを実施しており、本事業の実施にあわせて、市民や地域住民がより積極的に地域固有の自然・歴史的資源を再認識する活動を支援・充実することにより、地域に対する愛着と誇りの持てるまちづくりを実践する。</p> <p>また、上記活動に合わせて、公園整備のワークショップを開催し、体験学習で得た地域資源の情報を住民自らが計画に反映するシステムを構築し、多様なまちづくり活動によるまちの魅力化・個性化を実現する。</p> <p>特に、「岩崎山公園懇話会」によるアドバイスのもと、一色小学校で実践されている岩崎山を中心とした総合的な学習を発展し、行政・市民および学校が一体となったまちづくり活動の体制を確立することにより、世代間交流・新旧住民の交流と生涯学習・環境活動などを総合的に展開できる本地区独自のまちづくり組織の実現を目指すものである。また、本地区での活動を基盤として、市域全体に対応した活動の展開を目指していくものである。</p> <p>一方、本市では、生垣、屋上・壁面緑化に関する補助を実施しており、地域のまちづくり活動の充実に合わせて、住民活動を支援する方策として同補助制度を積極的に活用している。</p> <p>○アドプト制度の展開</p> <p>公園整備等について、計画段階からワークショップ手法による住民参加をおこない、施設内容だけでなく、施設の維持・管理についても住民自らが実施する方策と体制づくりを住民主体で実施する。（アドプト制度の実施）</p> <p>○住民等に対する継続的な広報</p> <p>総合的な事業の進捗や住民ワークショップの実施および住民主体のまちづくり活動について、広報こまきや小牧市ホームページを利用して市民に公開するとともに、幅広い市民からの意見を求める。</p>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	3,925.0	交付限度額	1,571.8	国費率	0.400
---------	---------	-------	---------	-----	-------

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		市道郷浦1号線	小牧市	直	W=9m,L=540m	H.16	H.19	H.17	H.19	109	62	62	0	62
公園		岩崎山公園	小牧市	直	2.68ha	H.14	H.21	H.17	H.19	608	239	239	0	239
公園		本田公園	小牧市	直	0.10ha	H.17	H.17	H.17	H.17	17	17	17	0	17
公園		菟 公園	小牧市	直	0.23ha	H.16	H.17	H.17	H.17	40	9	9	0	9
公園		法花寺公園	小牧市	直	0.45ha	H.16	H.17	H.17	H.17	104	73	73	0	73
公園		北前公園	小牧市	直	0.46ha	H.20	H.21	H.20	H.21	56	56	56	0	56
下水道		一色污水枝線外	小牧市	直	100ha	H.14	H.23	H.17	H.21	117	52	52	0	52
河川														
共同駐車場														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設			小牧市	直	4箇所	H.18	H.19	H.18	H.19	5	5	5	0	5
高質空間形成施設			小牧市	直	3,400㎡	H.18	H.18	H.18	H.18	69	69	69	0	69
高次都市施設			小牧市	直	180㎡	H.17	H.17	H.17	H.17	36	36	36	0	36
既存建造物活用事業														
都市再生交通拠点整備事業														
住宅市街地総合整備事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
都心共同住宅供給事業														
街なみ環境整備事業														
人にやさしいまちづくり事業														
優良建築物等整備事業														
住宅地区改良事業等														
土地地区画整理事業		小牧岩崎山前地区	小牧市	直	62.2ha	H.4	H.26	H.17	H.21	1,541	1,209	1,209	0	1,209
土地地区画整理事業		小牧文津地区	小牧市	直	37.57ha	H.10	H.23	H.17	H.21	3,313	1,962	1,962	0	1,962
市街地再開発事業														
防災街区整備事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
合計										6,015	3,789	3,789	0	3,789

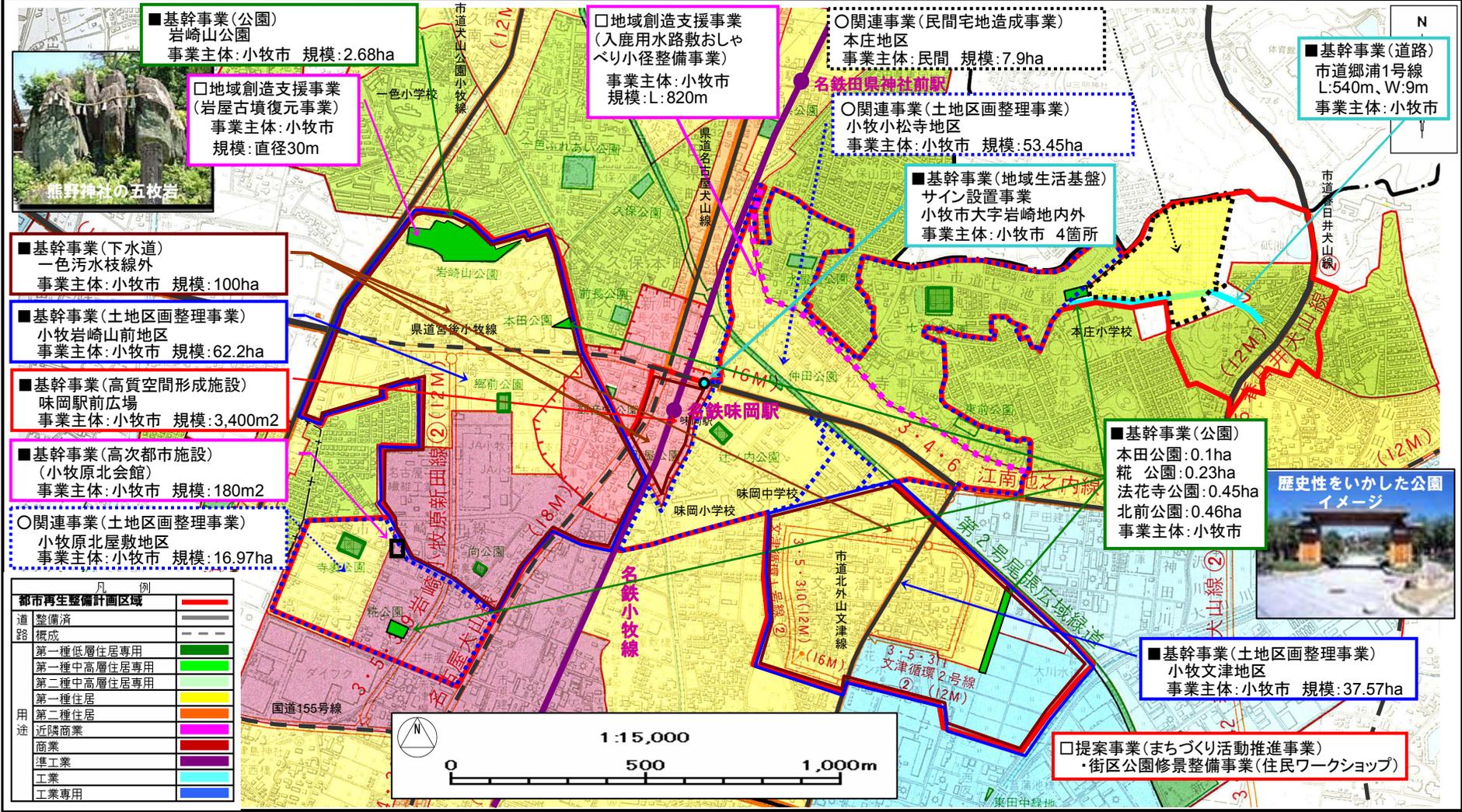
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業	入鹿用水路敷おしゃべり小径整備事業	入鹿用水路敷	小牧市	直	820m	H.18	H.21	H.18	H.20	200	120	120	0	120
事業活用調査	岩屋古墳復元事業	岩崎山公園	小牧市	直	1箇所	H.20	H.20	H.20	H.20	15	15	15	0	15
まちづくり活動推進事業	街区公園修景整備事業		小牧市	直		H.18	H.18	H.18	H.18	1	1	1	0	1
合計										216	136	136	0	136

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
土地地区画整理事業	小牧岩崎山前地区	小牧市	国土交通省	62.2ha		○			H.4	H.26	2,968
土地地区画整理事業	小牧文津地区	小牧市	国土交通省	37.57ha		○			H.10	H.23	4,859
土地地区画整理事業	小牧小松寺地区	小牧市	国土交通省	53.45ha			○		H.3	H.24	523
土地地区画整理事業	小牧原北屋敷地区	小牧市	国土交通省	16.97ha			○		H.7	H.21	565
民間住宅団地造成事業	本庄地区	民間	-	7.9ha				○	H.16	H.16	
合計											8,915

合計(A+B) 3,925

あじおか あいちけん こまきし
味岡地区（愛知県小牧市） 整備方針概要図

目標	岩崎山の自然・歴史を活かした個性と魅力ある居住拠点の形成	代表的な指標	居住者数(人)	5829(16年度)→	6900(21年度)
	①多様なニーズに対応した良好な居住環境の形成		体験学習参加人数(人)	160(16年度)→	320(21年度)
	②緑と歴史資源を活かした魅力あるまちづくり		駅利用者数(人/日)	2633(16年度)→	3600(21年度)
	③北の玄関口にふさわしい交通利便性の高いまちづくり		住民団体の活動日数(日/年)	70(16年度)→	130(21年度)
	④地域コミュニティの再生・形成による住民主体のまちづくり				



凡例

都市再生整備計画区域	—
道	—
整備済	—
路	—
標成	—
第一種低層住居専用	■
第一種中高層住居専用	■
第二種中高層住居専用	■
第一種住居	■
第二種住居	■
用途	■
近隣商業	■
商業	■
準工業	■
工業	■
工業専用	■

